人情芝居 楽劇団・ちんどん通信社

ちんどん屋は昔から芝居と縁が深く、旅芝居の役者からちんどん屋になった者も数多くいました。チャンバラ映画全盛時代、市場の開店ともなると、朝は近所を宣伝して廻り、午後になると芸達者なメンバーを集めて一座を結成、店頭でアトラクションとして芝居を上演することもよくあったそうです。
その頃人気があったのは、やっぱり今でもお馴染みの「瞼の母」「天保水滸伝」などの股旅もの。そんな懐かしい「ちんどん屋によるお芝居」をちんどん通信社が再現してみました。
「ちんどん通信社の人情芝居」は、特別な大道具・舞台セット・照明など、無くても上演は可能です。さらに、会場もホールに限らず、体育館はもちろん、屋外でも上演できます。何といっても、ちんどん屋自身による生演奏が、馬鹿々々しくてちょっとホロリとくる人情芝居を盛り上げます。
「ちんどん通信社の人情芝居」は、数々の敬老会や地域のふれあいイベントで大好評をいただいております！

■演 目

「瞼の母」「森の石松～次郎長外伝」「子別れ傘しぐれ」「涙の親子草」「天保水滸伝」などの股旅ものから「水戸黄門漫遊記」「鞍馬天狗」などコミカルタッチのもの、変わり種としては「浪花ちんどん物語」「駅前宣伝社」などの現代劇もございます。

■実演風景

■基本編成

約10人（役者7～8人、スタッフ2～3人）程度の編成から、20人を超える大編成まで、ご予算や上演時間・会場の規模に応じて組むことができます.

■実施にあたって

＊事前に、会場の詳細（上演スペース、ステージのサイズ、音響や照明設備に関して）など、ご相談させていただきます。

＊控室、駐車スペースのご用意もお願いします。応相談。

■過去の公演記録

（大阪府）ホテル日航大阪茨木ディナーショウ　（愛知県）大須大道町人まつり
（和歌山県）日高町敬老会、みなべ町敬老会、龍神敬老会
（岐阜県）加子母村明治座、東白川村演芸大会、白川村敬老会
（香川県）まんのう町敬老会、琴南地区敬老会（島根県）浜田市ふるさと体験村